

介護福祉士実務者研修養成科

訓練実施施設	株式会社建築資料研究社 日建学院町田校 802教室			
訓練コース番号	5- 08-13-002-05- 0296	コース名	() 基礎 (○) 実践	コース
募集期間	2026年8月28日～2026年9月11日			

訓練内容	科目		科目の内容	訓練時間	
	学科	就職支援	職務経歴書・履歴書の作成指導、面接指導	18	
		安全衛生	職場の安全衛生、心身の健康管理	1	
		人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	5	
		社会の理解Ⅰ	介護保険制度	5	
		社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践に関する諸制度	30	
		介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理、倫理的なデジタルデータ活用と法令遵守	10	
		介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全	20	
		コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション、デジタルデータ活用による効率的なコミュニケーション	20	
		介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	20	
		発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	10	
		発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点	20	
		認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本	10	
		認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際	20	
		障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児者や家族へのかかわり・支援の基本	10	
		障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実際	20	
		医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)、経管栄養(基礎的知識・実施手順)	50	
		こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔)	20	
		こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	60	
		介護職に必要な周辺知識	介護の基本、情報セキュリティの重要性和デジタルデータ取扱いルールの遵守	21	
		修了評価	評価(人間の尊厳と自立、社会の理解Ⅰ、社会の理解Ⅱ、介護の基本Ⅰ、介護の基本Ⅱ、コミュニケーション技術、生活支援技術Ⅰ、生活支援技術Ⅱ、発達と老化の理解Ⅰ、発達と老化の理解Ⅱ、認知症の理解Ⅰ、認知症の理解Ⅱ、障害の理解Ⅰ、障害の理解Ⅱ、こころとからだのしくみⅠ、こころとからだのしくみⅡ、介護過程Ⅰ、介護過程Ⅱ、医療的ケア、訓練修了評価	21	
		修了評価後解説	各修了評価後の解説、訓練修了評価後の解説	31	
		実技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等)、環境整備、福祉用具の活用等の視点	20
			生活支援技術Ⅱ	利用者の心身に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	30
	介護過程Ⅱ		利用者の状態(障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等)における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察	25	
	介護過程Ⅲ		介護過程の展開の実際、介護技術の評価	45	
	医療的ケア(演習)		喀痰吸引(実施手順)、経管栄養(実施手順)、喀痰吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習	12	
	総合技術演習		介護に関する基本技術、グループワーク(グループ討議・意見発表会)	58	
	その他	職業人講話「介護職として働くうえで大切なこととは」(介護福祉士 内山直講師)	6		

訓練対象者の条件	特になし		
訓練目標	利用者ごとの状態に応じた身体介護や日常生活自立支援、医療的ケアに関する専門的知識及び技能・技術を習得し、更なるキャリアアップを目指しつつ実務者として従事できるようになる。		
訓練期間	2026年10月20日～2027年4月19日	土日祝の訓練 実施の有無	有
訓練時間	9:00～16:30		
定員	12名	(受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります)	
自己負担額 (税込み)	●教科書代 12, 000円 ●法定講習にかかる補講費用 3, 000円(時間単価)		
施設見学会 日程(要事前予 約)	第1回目 9月1日(火)10:30～	第2回目 9月4日(金)10:30～	
	第3回目 9月8日(火)14:00～		
	上記開催日以外も随時開催しております。(お問い合わせの上、お越しください。) ※問い合わせ先(042-728-6411)		

PRポイント(目指す仕事内容、就職先実績、訓練内容の工夫等)

未経験の方でも資格取得できる 介護福祉士実務者研修

日建学院で、基礎力と応用力を兼ね備えた介護の専門家を目指しませんか。
経験豊富な講師陣とスタッフが皆様を応援します！

■コース概要・カリキュラムの特徴■

介護福祉士実務者研修による研修規定時間(450時間)より独自の時間数(548時間)を設定し、初学者が無理なく訓練が受講できるようになっています。経験豊富な講師陣のもとで基本から専門的知識と技術と習得し、現場での即戦力となるしっかりとした技術が身につきます。国家試験でもある介護福祉士の受験要件にもなっている研修で介護の専門家としてもスキルアップが目指せます。

■目標■

介護職として必要な専門的知識及び技能・技術を身につけます。
訓練を通して、専門職としての職業に対する自信と誇りを持ち、更なるキャリアアップを目標とできるよう、そして介護業界で活躍できる人材育成を目的としています。

■就職支援■

- ・修了後すぐに働くことができるようスタッフがサポートします！
- ・修了者の就職先は社会福祉法人の特別養護老人ホームや介護老人保健施設、株式会社のグループホーム・有料老人ホーム、NPO法人の訪問介護やデイサービスなどがあります。

■感染症防止対策■

- ・通所時の検温 ・通所時の手指消毒、こまめな手洗いの徹底 ・こまめな換気
- ・間隔をあけた座席レイアウト ・実技時のマスク着用

■受講にあたっての注意事項■

- ・介護福祉士実務者研修の資格取得については法律で定められた科目(法定講習)を受講し、かつ本校規定の462時間の受講が必要となります。
- その科目を欠席され時間数が不足しますと資格取得ができなくなりますので予めご注意ください。(詳細については、当学院宛に直接お問い合わせ下さい。) ※補講を行う場合は有料(¥3,000/1時限)となります。
- ・訓練実施期間中、法律で定められた科目の受講管理および修了証の正確な発行のため、公的証明書による本人確認をお願いしています。

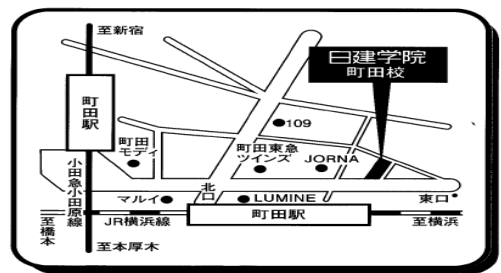
8階教室



修了後に取得できる資格	受験時期	受験料
介護福祉士実務者研修修了	—	—

※受験料については、変更されることがあります。

選考日	2026年9月30日	最寄駅から選考場所までの地図
選考予約先(電話番号)	042-728-6411	
時間	上記に必ず予約の電話をしてください。選考時間は予約時にお知らせします。	
持ち物	筆記用具	
選考結果発送日	2026年10月6日	
選考方法	面接	
選考会場の住所	〒194-0013 東京都町田市原町田4丁目2番10号宝永堂ファイブビル7階	
最寄駅	JR横浜線・小田急線 町田駅	



※ 選考会場と訓練実施場所は階数が異なります

訓練実施施設名	株式会社建築資料研究社 日建学院町田校 802教室	訓練実施施設最寄駅からの地図
訓練実施施設の住所	〒194-0013 東京都町田市原町田4丁目2番10号宝永堂ファイブビル8階	
TEL番号(問い合わせ先)	042-728-6411	
FAX番号	042-723-7927	
メールアドレス	019126@mx1.ksknet.co.jp	
お問い合わせ担当者	福田・鈴木	
最寄駅	JR横浜線・小田急線 町田駅	

同上

※募集期間終了間際になりますとハローワークの受付窓口が大変混雑しますので、お早めの受講申込み手続きをお勧めします。